

## 油壺エデンの園を終の棲家にした私たち

## 「ここで暮らし、人生はもっと豊かになった」

創立40周年を迎える油壺エデンの園には、さまざまな人生を歩んできた方々が、それぞれのペースで暮らしています。入居のきっかけも、過ごし方も人それぞれ。共通しているのは「ここを選んでよかった」という思いでした。

入居  
35年こしやま よしこ  
腰山 佳子  
さん  
(100歳)

「老いも人生の学び。  
だから毎日が楽しい」

聖隷福祉事業団の長谷川保先生が「高齢になっても安心して暮らせる場所」を創ったと聞き、クリスチャンの私たち夫婦がエデンの園を終の棲家にしたのは、ごく自然な流れでした。当初は浜名湖エデンの園に入る予定でしたが、油壺にもできたと知り、海と山に囲まれた景色が故郷・長崎に似ていて、この場所に決めました。

入居したのは65歳の時。私は東京まで教会のボランティアに10年間通い、夫の世話を気にせずやりたいことを続けられたのは嬉しかったですね。友達もたくさんでき、75歳からは「エデンの3ババ」

と呼ばれた仲良し3人組で釣りや旅行を楽しみ、夫婦でも月に一度は旅に出かけるなど、自由な毎日を過ごしました。夫が病を患ってからは、(園内で介護を受けられる)主人の部屋へ毎日顔を出し、穏やかな最期を見送ることができました。一人になつて10年目、100歳になった今も一般居室で、自分らしい毎日を楽しみながら暮らしています。

35年間ここで暮らしてきて、一番ありがたいと感じるのは、毎日たくさんの人と「おはようございます」と挨拶を交わせることです。一人暮らしでは、こんな機会はありません。何気ない挨拶ですが、お互いの元気を確かめ合い、心を明るくしてくれる大切な時間です。私は老いることを悲しいとは思いません。老いは神様から与えられた学びです。体が思うように動かなくなること、人はこうして年を重ねるのだ」と教えてもらっているような気がします。できることは自分で続け、困った時は周りの力を借りる。そんな自然な毎を送れることが、私には何より幸せです。

入居  
20年さかい たえこ  
坂井 妙子  
さん  
(86歳)

「安心があるから、  
好きなことに夢中になれる」

夫婦で入居したのは66歳の時です。子どもがいない私たちは、元気なうちから老後の住まいを考えていました。いくつか施設も見学しましたが、長い歴史と実績、経営の安定性が見えましたが、ここなら最後まで任せられると思いました。北陸育ちなので、雪が降らない温暖な気候も魅力でした。入居後も暮らしはほとんど変わりません。旅行好きの私たちにとって、ここは「ホテル感覚」の住まいです。長く留守にしても心配がなく、大浴場があるので、お風呂掃除もしなくていい。食堂から眺める海や富士山、ヨットハーバーの景色は本当に素晴らしい。旅行から帰ってきて「旅行先より景色がいいね」と夫婦で話すこともあります。入居した頃は三浦のお祭りや城ヶ島などにも夫婦でよく出かけ、元気なうちに地域を満喫できたことも大切な思い出です。

今も元気でいられるのは、園の介護予防プログラムやクラブ活動のおかげです。太極拳やストレッチなどに週5日ほど参加し、夫も詩吟クラブを立ち上げ、10年ほど指導しました。今は一緒に体操を楽しんでいます。私は40代から日本画を続けており、入居後は一人で描くことが多かったのです。

が、コロナ禍をきっかけに絵画クラブに入りました。日本画とは違う作品に触れることも、新しい刺激になっています。夫婦でコロナにかかった時には、職員の皆さんが本当に親身に支えてくださいました。普段は自由に暮らし、困った時にはしっかりと支えてもらえる。その安心があるからこそ、好きなことに夢中になれる毎日があるのだと思います。

入居  
10年ふかさわ もりよし  
深澤 盛吉  
さん  
(76歳)

「入居者の声が、  
より良い園をつくっていく」

60歳を過ぎた頃から、夫婦で将来の住まいを考え始めました。施設を選ぶなら、実際に暮らしてみないと分からないと思い、春夏秋冬それぞれの季節に体験入居を重ねました。その中で決め手になったのは、ご入居者や職員が自然に挨拶を交わす温かな雰囲気、附属診療所がある安心感、そして海と山に囲まれた景色でした。

入居して10年になりますが、暮らしは以前とほとんど変わっていません。自炊や買い物を楽しみ、妻とハイキングへ出かけ、カラオケや太極拳などのクラブ活動にも参加しています。入居を機に車は手放しましたが、園のバスや徒歩で不便はありません。買い物も歩いて行けます。荷物を担いで歩

入居  
2カ月すずき てつぞう  
鈴木 鉄三  
さん  
(75歳)

「元気なうちに、  
お金を使う決断をして正解でした」

75歳になったら老人ホームに入ろうと、以前から漠然と考えていました。私は妻子のいない一人暮らしです。昨年、義兄を亡くした姉が一人で暮ら

す姿を見て、「元気なうちに備えなければ」と実感しました。さらに姉が鍋を火にかけたまま忘れて、私自身もやかんを二度空焚きしたりして、火の元への不安をきっかけに、姉と一緒に施設探しを始めました。いくつか見学しましたが、一番の決め手は聖隷福祉事業団への信頼です。20年前から友人が入居して何度か訪ねていましたし、介護や食事を外部委託せず、職員の皆さんが直接運営していることにも安心感がありました。

入居してまだ2カ月ですが、この選択は正解だったと思っています。一番助かっているのは、毎日の食事や買い物、心配がなくなったこと。食堂へ行けば自然と会話も生まれ、一日誰とも話さない日がなくなりました。園の外では昔からの仲間とバレーボールを続け、園内では麻雀クラブに参加。これから体操や卓球にも挑戦したいですね。地元には長年付き合ってきた友人も大勢います。健康を維持しながら、これからも友人と旅行へ出かけたり、自分らしい暮らしを長く楽しんでいきたいですね。

人生で一番大きな買い物でしたし、本当に必要な物しか買わない性分の私にとって、入居金を払う決断は簡単ではありませんでした。でも、ある本が説いていた「お金は生きているうちに使い切る」という考え方に触れ、「自分の安心のために使おう」と決心しました。今は決断して本当に良かったと心から思っています。



## 油壺エデンの園 ご入居者アンケート 結果発表!!

ご入居者のリアルな声を集めてみました

### あなたの Q1 「元気(健康維持) の秘訣」は 何ですか?

健康への高い意識が表れています。「運動」と「食事」が全体の約7割近くを占め、僅差で「運動」が1位となりました。

- 1位 運動
- 2位 食事
- 3位 友人等、人との関わり

「その他」の主な声:「朝夕、食事前に園内を歩くこと」「エデンでの礼拝や聖書の学び」「趣味(ピアノ、写真、ゴルフなど)に没頭すること」「自分と他人のプライベートを適度に保ち、静かに暮らすこと」

### Q4 三浦半島のおすすめの 場所はどこですか?

- 1位 城ヶ島(城ヶ島公園・灯台・ハイキング)  
ハイキング、散策、水仙(1月)、馬の背洞門、白い波の情景。
- 2位 小網代の森(干潟・遊歩道・自然散策)  
自然散策路、4～5月の藤の花、健康維持のための歩行に最適。
- 3位 諸磯(諸磯湾、浜諸磯、諸磯神社、諸磯灯台)  
静かな海、夕景と富士山のコントラスト、日々の散歩ルート。

4位以下:三崎港(うらり周辺)、ソレイユの丘、観音崎(横須賀美術館含む)、油壺(京急マリーナ・荒井浜)

### 園内の好きな Q2 アクティビティは何ですか?

過半数を超える圧倒的支持で「コンサート」が1位。次いで、サークル活動(クラブ活動)が約4割の支持を得て2位となりました。

- 1位 コンサート 「その他」の主な声:「映画鑑賞(古い名画の上映など)」「朝日カルチャーなどの講座受講」「クリスマス会」「秋祭り(盆踊り)」「季節の果物狩り」
- 2位 クラブ活動
- 3位 レストランで開催するパーティー

### 園(付近)から見える Q3 「好きな景色」はどこですか?

「諸磯湾」の景色が約8割という驚異的な数値となり、油壺エデンの園の最大かつ唯一無二の魅力であることが裏付けられました。

- 1位 諸磯湾 「その他」の主な声:「ベランダから見える富士山と夕焼け」「ダイヤモンド富士」「夜の江の島ろうそく灯台の点滅」「相模湾に浮かぶヨット」
- 2位 屋上
- 3位 園内の庭(バラ園など)

### Q5 園内レストランの好きな 食事メニューは何ですか?

- 1位 季節のお弁当・特別料理(行事食)  
毎月1日のお弁当、誕生会食メニュー、五目ちらし、季節感のある彩り。
- 2位 うなぎ・うな井・うな重  
圧倒的人気の単品。ハレの日の贅沢感があり、うれしいとの声多数。
- 3位 カツ・揚げ物類  
(トンカツ、天ぷら、エビフライなど)  
「部屋(自炊)ではしない揚げ物」がレストランで食べられる喜び。

4位以下:お寿司(ちらし寿司、穴子の散らし、刺身)、魚料理(煮魚、焼き魚、鯛のかぶと煮)、麺類(ラーメン、うどん、焼きそば)

## 油壺エデンの園 40周年を迎えてこれからも変わらない、私たちの想い

### 油壺エデンの園 草間 千佳子 園長

一人ひとりの『その人らしさ』を、これからも大切に

油壺エデンの園が40周年という節目を迎えられたことを、心から嬉しく思っています。これまで当園を支えてくださったご入居者やご家族、そして共に歩んできた歴代の職員の皆さんに深く感謝申し上げます。私は介護保険制度が始まった頃に入職し、この25年間、多くのご入居者と関わり合いながら、この園でたくさん大切なことを学んできました。油壺エデンの園の一番の魅力は、ご入居者が「これからどんな人生を送りたいか」を自ら描き、その想いに職員が寄り添いながら、共に日々の暮らしをつくり上げていけることだと感じています。私たちの役割は、お一人おひとりの自立を尊重し、その方らしい暮らしを続けていただけるよう伴走することです。お元気な頃から時間をかけて信頼関係を築いてきた職員だからこそ、将来、介護や医療が必要になった時にも、大きな安心を届けることができるのだと思っています。入院されたご入居者から「早くエデンに帰りたい」と言っていただけの瞬間があります。その言葉をいただくたびに、この場所が本当の「わが家」になっているのだと、胸が熱くなります。時代が移り変わり、ICTなどの新しい技術を取り入れています。それは人に代わるものではなく、ケアとその方らしい暮らしを支えるための「手段」です。私たちがこれからも変わらず大切にしたいのは、お一人おひとりの「その人らしさ」です。海と豊かな自然に囲まれたこの美しい場所でご入居者と職員が同じ未来を見つめ、より良い暮らしを共に築いていく。その歩みをこれからも大切に重ねながら、心から「ここが我が家」と安心して笑顔で過ごしていただける園であり続けたいと思っています。

※ICT:情報通信技術

### 油壺エデンの園 北戸 千波 副園長

医療と暮らしがつながる安心を

私は聖隷三方原病院で看護師として働いた後、油壺エデンの園に came。病院では入院中の限られた時間しか関わっていませんでしたが、ここではご入居者の日々の暮らしを見守り、必要な時には診療所や介護職と連携して支えられます。その「暮らしの延長線」にある医療が、この園ならではの強みです。附属診療所を中心に地域の病院とも連携し、予防から受診、入院、退院後まで切れ目なく支える体制があります。コロナ禍では食事の配達や買い物代行など生活面まで支援し、「ここなら安心」という声も多くいただきました。これからも良い伝統を受け継ぎながら、ICTなど新しい仕組みも取り入れ、ご入居者が安心・安全・健康に暮らせる環境を育てていきたいと思っています。

### 油壺エデンの園 江口 洋 副園長

「どう生きたいか」に寄り添う介護を

油壺エデンの園で介護に携り30年、介護の現場は見守りシステムなどICTの導入で大きく進化しました。それでも、ご入居者と直接向き合い、会話を交わし、手を添えて触れ合うことの大切さは今も変わりません。油壺エデンの園の強みは、診療所をはじめ介護職や看護師など多職種が連携し、住み慣れた場所で最期まで暮らしを支えられることです。人生100年時代と言われる今、65歳で入居すれば40年近い暮らしになることもあります。その長い時間を、自分らしく健康に、安心して暮らせることが何より大切です。施設を選ぶ際は「これからどんな暮らしを送りたいか」をぜひ考えてみてください。私たちは、その想いに寄り添い続けられる存在でありたいと思っています。

# 油壺エデンの園では、 2つの見学コースをご用意しました。



どちらか1つのコースのみのご参加、または両方のコースへのご参加、  
いずれも承っております。

油壺エデンの園は、2026年11月1日に  
開園40周年を迎えます



## 開園40周年記念 コンサートに 参加しませんか？



【日程】2026年11月2日(月)  
10月30日〆切

参加費無料 申込予約制 先着2組4名様

昼食は、「40周年記念スペシャル弁当」を  
お召上がりいただけます。

|       |                                                   |
|-------|---------------------------------------------------|
| 11:30 | 三崎口駅 集合<br>[お迎えにまいります]<br>油壺エデンの園へ移動<br>園内見学・概要説明 |
| 13:00 | 園内レストランにて昼食                                       |
| 14:00 | 40周年記念コンサート参加                                     |
| 15:30 | 園バス乗車にて三浦海岸駅へ 解散                                  |

※ご予約確定後に  
案内状を送付  
いたします。

### SCHEDULE

スタッフ一同、心よりお待ちしております。



油 壺

エデンの園から

## お問い合わせ

詳細につきましてはフリーダイヤルにお問い合わせください。  
[月～金曜日9:00～17:00 土・日・祝を除く]

0120-37-4165

ゆかり会員様限定企画



## 入居者アンケートで人気の 三浦周辺スポット 散策付き見学会

【日程】2026年11月9日(月)  
～11月13日(金)

参加費無料 三崎口駅送迎つき

### 2コースから選べる見学ツアー

- ①小網代(こあじろ)の森散策つき見学
- ②三崎港周辺観光ツアー(産直センターうらり)  
立ち寄りあり

### SCHEDULE

|       |                          |
|-------|--------------------------|
| 11:00 | 三崎口駅 集合<br>①、②コースにて散策、観光 |
| 13:00 | 油壺エデンの園 園内レストランにて昼食      |
| 13:40 | 施設見学                     |
| 15:00 | 油壺エデンの園出発 三崎口駅へ 解散       |

※ご予約確定後に案内状を送付いたします。  
※散策、観光中の料金はご負担いただきます。  
※①コースについては、悪天候の際、  
②三崎港散策コースに変更させて  
いただく場合がございます。



お申込み・お問い合わせは下記フリーダイヤルまで

募集対象空室情報



[2026年10月1日現在]

6室入居可能